



GIFU PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS

らいちよう

No. 145

2023.5.22 発行

(公社) 岐阜県理学療法士会 広報誌 <http://gifu-pt.jp/>



学術集会
in 大垣市情報工房



補い支え助け合う様は
まるでLOVE

信号機カラー
進むもよし
止まるもよし

立ち止まって考えるもよし

2023年6月11日 日曜日

第33回岐阜県理学療法学会



会員が作る県学会にご来場ください

第33回岐阜県理学療法学会学術集会

会長 辻 量 平

2023年6月11日の日曜日に大垣市情報工房で第33回岐阜県理学療法学会学術集会を開催いたします。ゾロ目の記念大会に学会の多様性や発展性を考えた会となるよう、準備をしております。数年の新興感染症による対面集合型の開催が激減しましたが、革新的な手段で継続的にかつ場所を選ばない開催が創生されました。個人的にはこれからの形を受容してきた中、やはりライブによる会場での熱気や想いの雰囲気は少し感じられず、思い残すことが多くありました。前回大会の長谷部先生の決断による対面開催は、それを払拭し自分に与えてもらったものは大きく感じています。変わらぬ時代と伝統が、さらに新しいものを生み出す機会を与えられたことはこの上ない喜びです。

さて、学会テーマについてご案内いたします。【Re～再び・二たび～】としました。Reには深い関係のある理学療法または理学療法士です。それはRehabilitationを主として、再生や再建、再考、再起、再度、再現など“再”の字が使われるからです。再びとは、形成されたものが壊れ崩れた後に、復元するまたは新しく形成することと考えます。一方、“再”を訓読みすると“二たび”とも読めます。過去から学び、二度と繰り返さない方法を検討することで、新しいものを生み出すこととなります。先端医学や予防医学、既存概念や融通無碍、病期・疾患別・年齢別含め多角的な視点から医療の枠にとどまらず、学術的に検討していただければ幸いです。

蓄積されたデータや経験から、夢や希望を持ち研究を進め創造する会員をはじめ理学療法や理学療法士の皆さまにお集まりいただき、よき意見交換が出来ればと考えます。

学術集会の在り方も再検討し、過去の素晴らしい運営とこれからの新時代に向けた運営を目指し準備しております。

本学会のポスターはReから始まる言葉をデザインし、多様性や生まれ代わりの象徴である折り紙を混ぜ込むデザインとなっております。ハートにおれるよう仕組みが施されております。配色や3種のポスターは多様性と多面性を表します。アイコンは造語の愛混とし、ジェンダー時代にふさわしい価値や概念の再考を表します。

アカデミックと遊び心を融合し、会員の皆さまひとり一人の楽観観・価値観でご評価いただき、今後の学会運営に反映出来ればとの想いを最後に添えさせていただきます。

飛躍の干支に是非多くの皆さまにご参加いただけることを願っております。



第33回県学会HP
QRコード

こちらから
ご参加ください！



愛混



補い支え助け合う様は

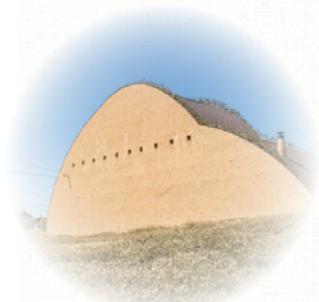
まるでLOVE

信号機カラー

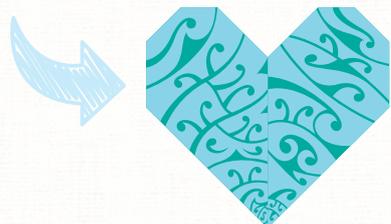
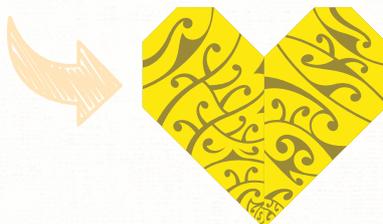
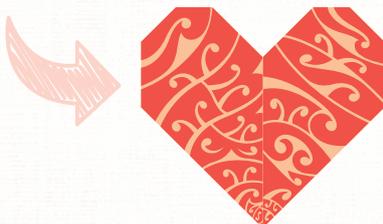
進むもよし

止まるもよし

立ち止まって考えるもよし



会場で配布されるポスターは、折るとハート型になるデザインとなります。
お越しいただいた際は、ぜひお楽しみください！



地域職域連携
推進部からの
お知らせ

イオンモール土岐・イオンモール各務原での

ウォーキングイベントのご案内



岐阜県理学療法士会およびイオンモール土岐・各務原との共催事業としてウォーキングイベントを開催いたします。つきましては、イオンモール土岐・各務原がお近くの患者様、利用者様のご参加を心よりお待ちしております。また関わっていただける県士会員の皆さまの募集もしております。少しでも興味がありましたら、下記お問い合わせ先にお声をかけていただくと幸いです。よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

地域職域連携推進部 富田純也(近石病院)

Tel : 058-232-2111 Email : j.tomida.pt@gmail.com

イオンウォーキング から始める

健康づくり



5/20 SAT

6/20 TUE

7/20 THU

8/20 SUN

10:00-14:20 | 1階 北コート

参加無料

ウォーキング

歩き方測定

健康講座

ときげんき体操

ウォーキング
\\ 開始時間 //

11:00

12:30

14:00

ご家族・お友達を
お誘い合わせのせうえ
ご参加ください!

AEON MALL
イオンモール土岐



公認 公認 公認
岐阜県理学療法士会

後援 岐阜県 / 土岐市



イオンモールウォーキングから始める健康づくり

参加 無料



開催日

3/7

火

4/4

火

5/9

火

6/6

火

7/4

火

8/8

火

集合場所：1階ノースコート前広場 9時30分～13時00分

その1 モールウォーキング

開始時間

・ 9時30分
・ 11時00分

『動作の専門家とモール内をウォーキング』

理学療法士が姿勢や効果的な歩き方を指導します。
またコース上に5カ所“健康クイズ”も用意しています。



1F ウォーキングコース

- ◇ 所要時間15分
- ◇ 約1 km

※定刻になり次第一斉スタート5分前にご集合ください。
上記以外でも随時ウォーキングは受付しております。

- スニーカーと動きやすい服装でお越しください。
- 貴重品・お荷物の管理は各自でお願いします。
- 更衣室のご用意はございません。ご了承下さい。
- イベントの様子は写真に収め、ご紹介いただいた方についてはホームページ・ポスター等で紹介をさせていただきます。
- イベントは都合により変更、中止する場合がございますのでご了承下さい。

イオンモールウォーキングはこちら

『始めよう！イオンモールウォーキング』



その2 健康講座

暮らしに活かせる健康の知識をお話します。

- ◇ 所要時間（約10分）
- ◇ 開催時間： 9:50～ / 11:20～
（モールウォーキング後）

その3 歩きの測定会

『あなたの“歩き”は何点！？』

専用の機器を装着し、10m歩くだけで歩きを採点。
特徴に応じてアドバイスも行います。

- ◇ 所要時間（約5分）
- ◇ 開催時間：随時受付

その4 体力測定会

『体力年齢をチェックしてみませんか？』
必要な筋力や柔軟性を測定します。

- ◇ 開催時間：随時受付
- ◇ 所要時間（約5分）

イベント内容に関するお問い合わせはこちら

『岐阜県理学療法士会サイト』

※ホームページ内お問い合わせフォームからお願い致します。





様々な経験を経ても今尚続く、 自分探しの旅

みどり病院 水谷 覚

私は理学療法士になりみどり病院で働いて10年目になります。

先日、当院へ入職を希望する方が見学に来た際に「自分探しをしています」と言われたので「私も自分探しの最中です」と答えました。

私が理学療法士になったのは25歳でした。高校卒業後4年間航空機器の部品を加工する仕事に従事していましたが自分には向いておらずやりがいのない日々を過ごしていました。そんな中、転機があり理学療法士になることを決意しました。

学生時代は授業もそこそこに遊んでいた記憶しかありません。就職先に悩んだ際、当時適当な人間だった私に対して実習中、親切丁寧な指導をしてくれた当院へ就職することを決めました。

新人の頃、私は知識・技術不足で日々不安な臨床を行っていたのを覚えています。その都度先輩に聞きながら毎日を辛うじて過ごしていました。今のままではダメだ、何よりそのようなセラピストを患者様は求めてないと思い、自己研鑽をするようになったのは2年目からでした。県土協会の新人教育プログラムに参加すると学生時代の友人から近況を聞き、刺激をもらっていたのを昨日のこのように覚えています。

3年目になり住環境コーディネーター2級、3学会合同呼吸認定療法士を取得。その後も糖尿病療法指導士、認定理学療法士(呼吸・代謝)、呼吸ケア指導士、介護予防運動指導士など資格取得を通して知識を身に付けていきました。岐阜県理学療法士学術大会で座長を務めさせていただくなど、県土会にも参加させていただいて刺激を受けています。

当院でもいろいろなことを経験させていただきました。8年間一般・急性期病床で働きリスク管理の重要性を学びました。9年目には回復期病棟で脳血管疾患や整形外科疾患の患者に対する理学療法や在宅支援の方法を。7年目からは主任として管理業務や地域包括ケア病床の立ち上げ、学生指導、新人教

育にも関わらせていただきました。

主任業務は今でも不慣れで、いつまでも臨床を続けていきたいという我儘をリハビリテーション科の科長はくみ取ってくれます。素敵な職場・仲間に私は常に支えられています。

自分探しの旅は終わりが無いと思います。今後は理学療法研究もしていきたいと考えています。臨床も人生もトライ&エラーの繰り返しだと思います。試行錯誤を繰り返すことで人生が色鮮やかになり、いずれは自分が何者か気がつくのかもしれませんが。常に前向きに好奇心を持って理学療法を突き詰めていきたいと思っています。

最後に私の自分探しに付き合ってくれている妻、長男、次男に感謝します。今後はなるべく早く家に帰ります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

追体験して想うこと

多治見市民病院 吉田和弥

私は小さいころから父の影響もあり、野球に夢中な幼少期を過ごしました。高校も家から通える範囲で甲子園に出場できる可能性のある学校を選び、部活は一生懸命、勉強はぼちぼちの学生生活を送りました。進学時には親から一生使える資格をとれるような学校に行つてはどうか?というアドバイスのもとに理学療法士養成校へ入学・卒業し、理学療法士になって満16年となりました。生まれてきてから今までの人生の約半分を理学療法士として過ごしたことになります。理学療法士人生の中では同一法人内で転勤もあり、病院によってリハビリ(組織)の在り方が異なることなどを体験し、今では一応ながら中堅どころとして切磋琢磨しています。

私生活では結婚し、2児の父親となり、人生で一番の変化を感じました。

私の夢の一つに息子とキャッチボールをするという夢がありました。その夢の実現に向けて、私は長男が生まれてすぐに長男と野球の練習ができるようにと庭にコンクリートブロックとセメントで壁当てができるような塀を作りました。しかし、その塀は本来の用途では数回使われただけとなりました。現在のところ、息子はサッカーに夢中でサッカーの壁当てに使われています。

妻は小さいころからピアノをやっていたので娘にもピアノを習わせ、連弾する夢があったそうです。家を新築する際にピアノを置く踊り場を作り、娘に

ピアノを習わせましたが、現在のところ、娘はヒップホップダンスに夢中でダンススクールに通っています。

私と妻の思惑通りに子供たちの興味は向きませんでした。しかし、スポーツや音楽に身を任せる楽しさは私たちが子供たちに体験させたかったことに他ならず、私たちが子供時代に感じた野球やピアノの楽しさを子供たちのサッカーやダンスを楽しむ姿で追体験させてくれています。私は幸運にも生まれ育った街で現在も生活していますが、私が遊んだ公園で子供たちが遊んでいる様子を見ると自分の幼少期を追体験し、喜びを感じつつ、その時々父や母の気持ちに思いを巡らせます。

理学療法士に話を戻すと、部下や学生の言動を観察するなかで、当時、自分も同じような内容を指導されたことやその指導してくれた人の想いや意図をくみ取ることができなかったことを追体験します。自ら若干ながら成長したと想うとともに、自分のDNAを受け継ぐ子供すら思惑通りにならないのだから、じっくり時間をかけて、部下や学生などにかかわり、少しでも良い影響を与えられるようにと努める日々です。

「コロナ禍を振り返って」

岐阜県総合医療センター
中央リハビリテーション部
船戸 武彦

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言から約3年が経過しました。多くの方が緊急事態宣言下におかれて不安な日々を過ごしたと思います。コロナ禍で私たち理学療法士を取り巻く環境は大きく変わったと思います。リハビリ業務は患者さんと直接接触するため、より高い意識で感染予防に努めなければいけません。N95マスクに加えてフェイスシールド、手袋、ガウンを着用して感染防止対策に努めております。初めは着る順番、脱ぐ順番など慣れなかった个人防护具も徐々に慣れて定着しつつあります。依然として「感染防止策の徹底」と言われていますが、「過剰な感染防止対策が医療現場の負担を増している」といった指摘もあります。そのため現在では「感染防止対策にメリハリをつけていく(効果の低い部分への注力を軽減し、重要部分へ傾注していく)」事の必要性、重要性が認識されてきました。そのため当院でも標準予防策に加えて、患者さんの症

状に合わせて適切なPPEの装着をしております。また当院リハビリテーション部の感染対策の一つとして、リハビリ室で他の病棟患者との接触機会を減らすため、機能訓練室でなければ十分な訓練を実施できない場合を除き、各病棟や病室内でリハビリを行っております。またリハビリスタッフも可能な範囲で病棟専従としました。

2023年5月からは新型コロナウイルスを季節性インフルエンザ並みの5類感染症にダウングレードされる予定です。これにより私たちの生活で気になる点はマスク着用の義務だと思います。5類へ移行した際のマスク着用について政府の方針は「屋内、屋外を問わず個人の判断に委ねる」と発表しております。しかし実際に屋外でマスクを外している人は極僅かです。どうしても他人の目が気になります。私自身も一旦慣れてしまったマスクをいきなり外すのは躊躇してしまいます。マスク着用に関しては賛否両論ありますが、一日でも早く新型コロナウイルスが終息し元の生活に戻れるよう祈っております。

医療で最も大切な「より高度な医学的水準を維持する」ということは言うまでもありません。しかし我々が相手にしているのは血の通った暖かい人間であることを忘れてはなりません。人は医学的知識や技術を評価とすると同時に心の満足も得たいのです。治療法の分からない病気であった新型コロナに罹患した患者さんはより不安が強かったと思います。そんな不安を少しでも軽減し心の満足が得られるよう常に考えながら日々の業務を行ってまいります。

時間の使い方

中部学院大学看護リハビリテーション学部
理学療法学科

菅 沼 惇 一

現在、私は母校である中部学院大学で教員をさせていただいております。学生時代に「いつか母校で教員になりたい」と目標にしていたので、私の夢の1つが叶いました。しかしながら、まだその母校に恩返しすらできていないのが現状です。

5時間。1日に5時間あれば、皆さんならその時間をどのように使いますか？私は毎日5時間を通勤に使っています。片道2時間半あれば岐阜から東京に行くことができる時代です。毎朝、睡魔と闘いながら何とかベッドから起き上がり、自転車・電車・バ

スを利用し通勤しています。ただそのくらい、やりたい仕事があるから、毎日を送っています。そんな小旅行のような環境に感謝しています。この通勤時間では、様々なことを考えています。生きていたら嫌なことはたくさんありますし、嬉しいこともあります。

30代になり、昔よりも自分のこと、家族・友人の事、仕事のことについて考えるようになりました。手を伸ばせばできることなのか、できないことなのか。自分の感情さえコントロールするのも難しいのに、他人の気持ちならなおさらです。子供も3人いて、平日は寝ている時間に家を出て、寝ている時間に家に帰ります。土日は様々なイベントや学会・研究会・研修会があるので、子供たちに会わない日が続くこともあります。そんな私を、妻は子供たちに「売れていない芸人」と言っています。確かにそうだと思います。否定はしません。夢を追いかけて、何とか生きています。やりたいことの3割もできていないです。理学療法士を目指した頃の理想の自分の姿にはなれていません。「いつかいつか」と妻と自分に言い聞かせています。思い通りにいかない日常を、ある歌手がこのように歌っていました。「これはまだ序章、高く飛び上がるためにある助走」と。その言葉を信じて、毎日過ごしています。

時間は誰しも平等に1日が24時間です。その内5時間。私は「気持ちの整理・目標設定・計画」に使っています。これからも夢に向かって目標を立て、時間を大切に使おうと思います。母校や岐阜県理学療法士会に恩返しができるように、自己成長していきたいと思います。時間を自分のために使わせてくれている家族や職場の皆様、関わらせていただいている全ての方々に感謝しこの文を締めさせていただきます。このような貴重な機会をいただきました岐阜県理学療法士会の皆様、ありがとうございました。今後ともどうかよろしくお願い致します。

今までの自分を振り返って

日本赤十字社 高山赤十字病院
リハビリテーション科

田中智也

今年の4月で私が理学療法士となって10年が経過しました。今回、「らいちょう」の「会員の声」に投稿するにあたり、折角の機会なので入社してから今までのことを振り返ってみようと思います。

私の職場である高山赤十字病院は救命救急センター16床、新生児センター10床、回復期リハビリテーション病棟45床、地域包括ケア病棟48床を含む332床を有する飛騨地方最大規模の総合病院です。また、飛騨地域唯一の三次救急医療機関でもあります。その中で私は入社してからの8年間を急性期病棟で過ごし、一昨年より回復期病棟へ移動となりました。

急性期病棟では脳血管疾患・運動器疾患だけでなく小児リハビリテーションなど幅広い疾患を担当させていただきました。大学を卒業し、入社したての頃は右も左も分からないながらに文献や参考書を読み、担当患者の治療に向かっていました。仕事に慣れてくると、良くも悪くも手を抜くことを覚えてしまい日々を平凡に過ごしていました。そんな中、転機が訪れたのは前十字靭帯損傷の難渋症例を担当した時です。思うような治療効果が得られず、先輩と相談しながら介入を行いました。指導を受けるにあたり、如何に自分の知識が足りてないか、病態にしか目を向けず患者の評価ができていなかったかを理解しました。それから少しずつ自分なりに評価・考察を踏まえて治療プログラムの立案に取り組むよう努力してきました。まだまだ至らない点も多いですが以前より楽しんで臨床にも向かえるようになりました。

現在の高山市は人口増減率が-5.34%と全国平均を下回り、高齢化率も33.30%と全国平均を上回っています。介護力が低下する中、患者が自宅に帰れるように適切なリハビリ、住宅環境の調整、適正なサービス利用を選択する必要があります。今後は回復期病棟スタッフとして患者・家族の希望を叶えるためにも精進していきたいと思っています。

最後に来年度に行われる第34回岐阜県理学療法学会は高山で開催されることとなりました。2024年には医療保険の診療報酬、介護保険の介護報酬、障害福祉サービスの報酬の3つが改訂される「トリプル報酬」の年となります。学会でも改訂について取り上げさせて頂きますので皆様のご参加をお待ちしております。

事業報告

(公社)岐阜県理学療法士会 西濃支部

事業: パラスポーツフェスタ(西濃)
日時: 令和5年2月26日 日曜日
13:00~16:00
場所: 大垣市総合体育館 第1体育館
主催: (一社)岐阜県障害者スポーツ協会
PT協会派遣スタッフ: 5名

2023年2月26日に大垣市総合体育館にて開催された、岐阜県障害者スポーツ協会主催の「パラスポーツフェスタ」に参加しました。

本大会は、パラスポーツに対する理解促進及び裾野の拡大を図り、以てパラスポーツを通じた障がい者の社会参加を促進することを目的として開催されました。フライングディスク、車いすテニス、ボッチャ、車いすバドミントン、サウンドテーブルテニス、ゴールボールといった様々なパラスポーツ体

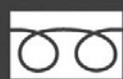


験ブースが設置されており、その他にも義足装着、車いす試乗、ブラインド歩行などの体験や運動能力測定ブースも用意されておりました。私たちはその中で運動能力測定ブースを担当し、来場者の方々の身長体重、BMI、握力測定、長座体前屈、立ち幅跳び、開眼閉眼片脚立位などの測定を行いました。大会には計140名の方が参加されていたようで、運動能力測定ブースも、ほとんど切れ目なく足を運んで頂けたように思います。

また、今回の大会にはロンドンオリンピック ゴールボール金メダリストの中嶋茜さんが参加されており、ゴールボール体験ブースにて来場者にパラスポーツ全体を含めた啓蒙をされておりました。私も金メダルを首からかけさせて頂き、生涯で初めての忘れられない体験をすることができました。会場中の誰よりも明るい中嶋さんを見て、パラスポーツが与える力のすばらしさを感じました。



オフィス用品のデリバリーサービス
アスクルエージェント

 **0120-058273**

事務機器・オフィス家具・文具・印刷・印章

有限会社 **加納ビジネス**

岐阜市加納大黒町2-32 TEL058-273-3007 FAX274-9725

<http://www.kanou-bs.co.jp>

岐阜保健大学は、新・医療総合大学へ。

岐阜県初

令和3年4月 リハビリテーション学部 誕生。

岐阜保健大学

- 看護学部 看護学部 4年制 80名
- リハビリテーション学部 理学療法学科 4年制 60名
- リハビリテーション学部 作業療法学科 4年制 30名

岐阜保健大学大学院

- 看護学研究科看護学専攻（修士課程） 2年課程 13名
看護学研究コース・保健師コース・助産師コース

所在地 〒500-8281 岐阜県岐阜市東鶉 2-92 ☎058-274-5001
アクセス J R、名鉄岐阜駅よりバスで17分

『できる』という喜びのために

「歩く」を応援する

「思いやりを」科学する

SPS-AFO
Short Posterior Strut - AFO

リハビリから生活への
新しいステップ



RAPS
Remodeled-APS

調整機能付き後方平板支柱型踵下装置
Adjustable Posterior Strut AFO: APS-AFO



WPAL
Wearable power-Assist Locomotor

装着型歩行補助ロボット WPAL-G



Primewalk R
MSH-KAFO

新しくなった Primewalk R
リニアガイドの採用で、より滑らかに動作します



(社)日本義肢協会 登録・中部139号

東名ブレース株式会社



Tomei Brace, Co. Ltd

<http://www.tomeibrace.co.jp/>

しあわせをかたちにする
人と技術の会社です。

確かな知識と技術
温かいハートで
求められる製品をお届けしています。



補装具のオーダーメイドを承ります (社)日本義肢協会登録・中部107号

株式会社松本義肢製作所

本社：〒485-8555 愛知県小牧市大字林210番地の3
tel. (0568) 47-1701 fax (0568) 47-1702
営業時間 午前8時30分～午後5時 休業日：日・祝日

介護用品・自助具・リハビリ用品専門店

♡ハートフル/ショップ/エイム[®]
「もっと!」こころづかいハートウェアのお店



〒461-0013 愛知県名古屋市東区飯田町51番地
tel. (052) 939-3577 fax (052) 939-3578
営業時間 午前10時～午後7時 休業日：日・祝日

名古屋 営業所・ハートフルショップエイム・睡眠姿勢く～すか
静岡 営業所・靴工房
長野 営業所

tel. (052) 939-3577
tel. (054) 288-1115
tel. (0263) 48-2061



「誠意と親切と広い心」を理念に、医療の基本的精神である
科学と人間愛に基づき、医療の知識と技術向上に努め、
地域医療福祉等に貢献できる人材を養成しています



■リハビリテーション学科

理学療法専攻(定員 80名)
作業療法専攻(定員 40名)
視機能療法専攻(定員 40名)

■看護学科(定員 80名)



平成医療短期大学
Heisei College of Health Sciences

〒501-1131 岐阜県岐阜市黒野 180 番地
TEL : 058-234-3324 FAX : 058-234-7333
<https://www.heisei-iryuu.ac.jp>



中部学院大学大学院 人間福祉学研究所 (修士課程) 大学院生募集

本大学院の特徴

- ①指定規則に示された「教育学に関する科目 (4単位)」を開講
(※採用される養成校での審査が必要です)
- ②遠隔授業を利用し、少ない通学制度で単位取得可能
- ③長期履修制度あり
- ④奨学金制度 (年間: 給付額 25万円)
- ⑤入学金免除 (本学卒業生の場合)
- ⑥研究費助成 (年間1人当たり: 5万円)
- ⑦博士課程での研究継続可能

問い合わせ先: 中部学院大学大学院 人間福祉研究科 E-mail: nyushi@chubu-gu.ac.jp
TEL: 0575-24-2211 (代)

人間福祉学研究所ホームページ: <https://www.chubugu.ac.jp/department/graduate/>



地域に密着し、『ご利用者様の立場』でサポートする会社です。

トランクソリューション®



体幹を調整し、運動することで、「運動能力の向上」「美しい姿勢」を保ち、健康で活き活きとしたライフスタイルをサポートします。

多くのシーンでご利用できます 「介護予防」・「病院リハビリ分野」・「アクティブシニア分野」
「スポーツジム分野」・「従業員の健康促進」

ペルモビール電動車いす



スタンディング

あなたの行きたいところへ
あなたの姿勢を意のままに

介助者なしでも電車に乗れる。
段差乗り越え、登板性能、幅61cm

活動姿勢、休憩姿勢、走行姿勢も自在。
自分の好きな時に好きな姿勢に自分で変える。

単機能はもとより様々なパーツを組み合わせることによって現実する豊富な電動座位姿勢機能をご提案します。

permobil

取扱事業所

株式会社ケア

<http://www.care-kaigo.co.jp/>

〒502-0848 岐阜市早田本町1丁目9番地

TEL (058) 233-7981

FAX (058) 233-8534





毎日の運動やリハビリを応援する。
日常の中で、いつもそこにある。

運動やリハビリに必要な栄養を考えた
カラダづくりサポート飲料

HINEX®リハデイズ



New

リハデイズの特長

カラダづくりに配慮した組成

- ① エネルギーに配慮
- ② ロイシンを配合
- ③ ビタミンD、カルシウムを配合
+ シトルリン

※1 体重50kgの方がウォーキングを1時間行った場合に消費されるエネルギー量(160kcal)に設定しています。

運動やリハビリに

- ① 摂取しやすい容量 (125mL)
- ② 選べる2種類の風味
(コーヒー風味/フルーツミックス風味)

栄養成分表示 1パック(125mL)当たり

エネルギー	160 kcal
タンパク質	11.0 g
脂質	2.22 g
炭水化物	24.0 g
食塩相当量	0.084~0.204 g
カルシウム	20.0 mg
ビタミンB ₁	0.65 mg
ビタミンB ₂	0.70 mg
ビタミンB ₆	0.90 mg
ビタミンD	20.0 µg

ロイシン	2300 mg
シトルリン	1000 mg

※ロイシンは、タンパク質における量を含みます。

【使用上の注意】

- ① 開封後はすみやかにご使用ください。全量を使用しない場合は冷蔵庫に保存し、その日のうちにご使用ください。
- ② 容器に漏れ、膨張がみられるもの、開封時に内容液の色・味・においに異常がみられたもの、または凝固、分離しているものはご使用にならないでください。
- ③ 原材料由来の成分が沈殿したり、液面に浮上することがありますが、栄養上には問題はありません。
- ④ 果汁などの酸性物質や多量の塩類などの混和は凝固することがありますので避けてください。
- ⑤ 容器のまま電子レンジや直火にかけないでください。

〈コーヒー風味〉本品は乳成分を含みますので、アレルギーを示す方は使用しないでください。

〈フルーツミックス風味〉本品は乳成分・りんごを含みますので、アレルギーを示す方は使用しないでください。

開封前によく振ってご使用ください。



販売者 株式会社大塚製薬工場
販売代理 大塚製薬株式会社

■リハデイズに関するお問い合わせ先：(株)大塚製薬工場 お客様相談センター ☎ 0120-872-873

2018年9月作成 HRA8318108

姿勢保持具製作工房が作るオリジナル福祉用具

Lee製作室は、お母さん目線のやさしいものづくりにこだわります



Leeの物づくり宣言 私たちは、『バリアフリーを物づくりから』を合言葉に
お客様に提供する物づくりに対して宣言します

- 利用者・家族の視点で物づくりをします
自分の子どもに物をつくる気持ちで物づくりに取り組みます
- 常に満足していただける商品づくりを目指します
期待頂く仕事プラスαの仕事で満足して頂くことを目指します
- クレーム・修理にも誠意を持って対応いたします
お客様に安心して、永く使っていただける商品を提供します



Lee製作室は「あったらいいな！」にこれからも挑戦します。

株式会社 Lee製作室 <http://lee-lee.jp/>

〒910-0374 福井県坂井市丸岡町北横地 40-9 Tel. 0776-50-1105 Fax. 50-1106

スーパインボード *tatti*

立位保持装置

無理せず立てるから
続けやすい♪



有限会社であい工房

広島県廿日市市宮内3300
TEL0829-39-0041 FAX0829-39-8504



ここが
ポイント

- ✓ ベッドのような移乗しやすさです。
- ✓ 全身を優しくしっかり支えます。
- ✓ お身体に合った負荷で始められます。



製品の詳細や調整、ご購入方法等、
LINEでお気軽にお問合せください。



LINE友だち追加



DEAL.KOBO



ホームページ

私たち昭和貿易は、海外製の小児用 座位保持装置・歩行器・
起立保持具や電動車椅子をメインに輸入販売しております。



SHOWA

power your mission

〒550-0002
大阪市西区江戸堀1丁目18-27

TEL 06-6441-5612
FAX 06-6444-6006

ホームページ
<https://www.showa-boeki.jp/>

令和5年度 賛助会員

会社名・施設名	電話番号
有限会社 加納ビジネス 〒500-8456 岐阜県岐阜市加納大黒町2-32	TEL 058-273-3007(代)
有限会社 中部義肢 〒486-0911 愛知県春日井市西高山町3丁目16-12	TEL 0568-34-7143
岐阜保健大学 〒500-8281 岐阜県岐阜市東鶉2丁目92番地	TEL 058-274-5001
東名ブレース株式会社 〒489-0979 愛知県瀬戸市坊金町271	TEL 0561-85-7355
株式会社 松本義肢製作所 〒485-8555 愛知県小牧市大字林210-3	TEL 0568-47-1701
学校法人誠広学園 平成医療短期大学 〒501-1131 岐阜県岐阜市黒野180	TEL 058-234-3324
中部学院大学 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘2丁目1番地	TEL 0575-24-2211
株式会社 ケア 〒502-0848 岐阜県岐阜市早田本町1丁目9番地	TEL 058-233-7981
株式会社 大塚製薬工場 〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町2-20 濃飛ビル9階	TEL 058-227-3811
株式会社 Lee製作室 〒910-0374 福井県坂井市丸岡町北横地40-9	TEL 0776-50-1105
有限会社 であい工房 〒738-0034 広島県廿日市市宮内3300	TEL 0829-39-0041
昭和貿易株式会社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目18番27号	TEL 06-6441-5612



編集後記



この度、機関誌らいちょうは新たに生まれ変わりました。

令和5年度広報部として、会員の皆様に県土会の活動を理解していただけるように情報発信に力を入れて挑戦していきます。柔軟に変化しながら少しずつ形を作っていきます。

今後も、県土会活動にご協力いただき、地域とのつながりや会員同士のつながりを増やして盛り上げていきましょう。(Y)

愛混



補い支え助け合う様は

まるでLOVE

信号機カラー

進むもよし

止まるもよし

立ち止まって考えるもよし



2023.5.22



発行人：公益社団法人 岐阜県理学療法士会 会長／村雲 憲

事務局：〒500-8384 岐阜市藪田南1丁目11番12号 岐阜水産会館 4B-4号室
TEL・FAX(058)277-6166

編集：矢代真也 印刷所：ヨツハシ株式会社